

工業用水受水企業アンケート集計結果

1. アンケート調査対象

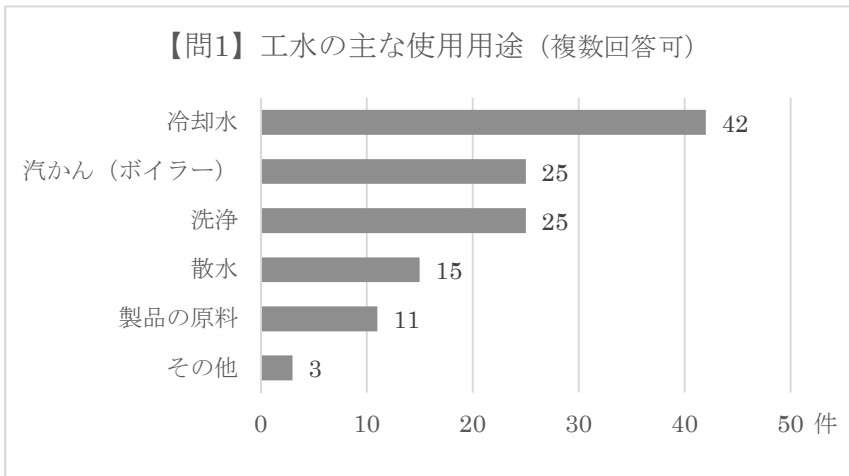
工水受水企業 南部工業用水道：43社、彦根工業用水道：14社 計 57社

2. 回答率 84% ※令和2年7月21日時点

3. 集計結果

【問1】工業用水の主な使用用途について、ご回答ください。(複数回答可)

・主に冷却水として使用されていることが多い。



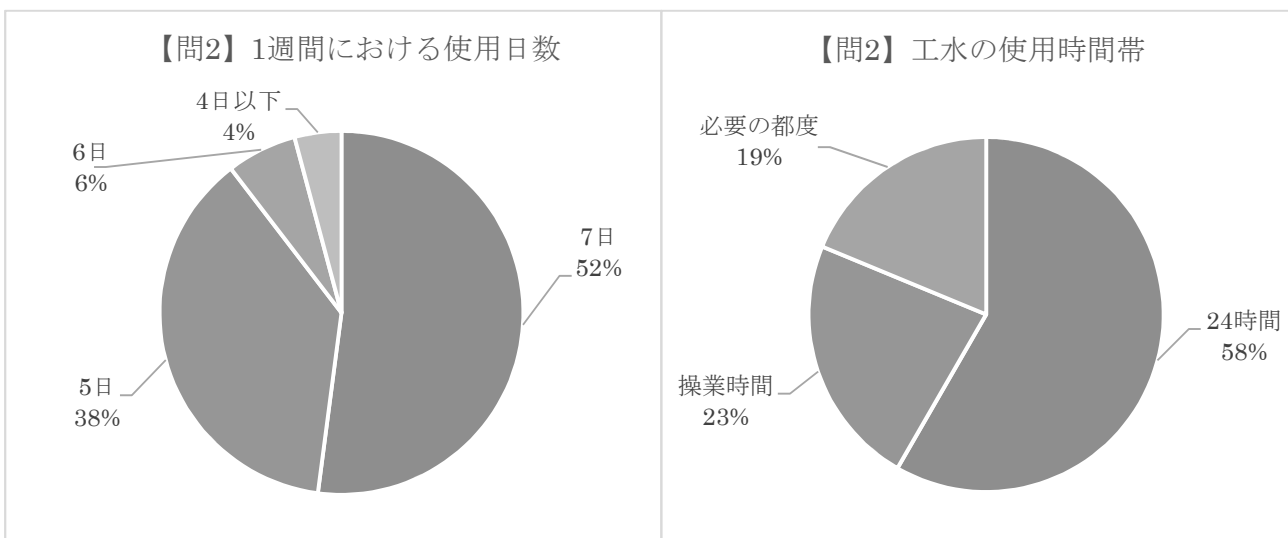
【問2】工業用水の使用状況について、ご回答ください。(通常の使用状況をご回答ください)

・1週間における使用日数は7日と答えた企業が全体の52%である。

・使用時間帯については、24時間使用している企業が全体の58%である。

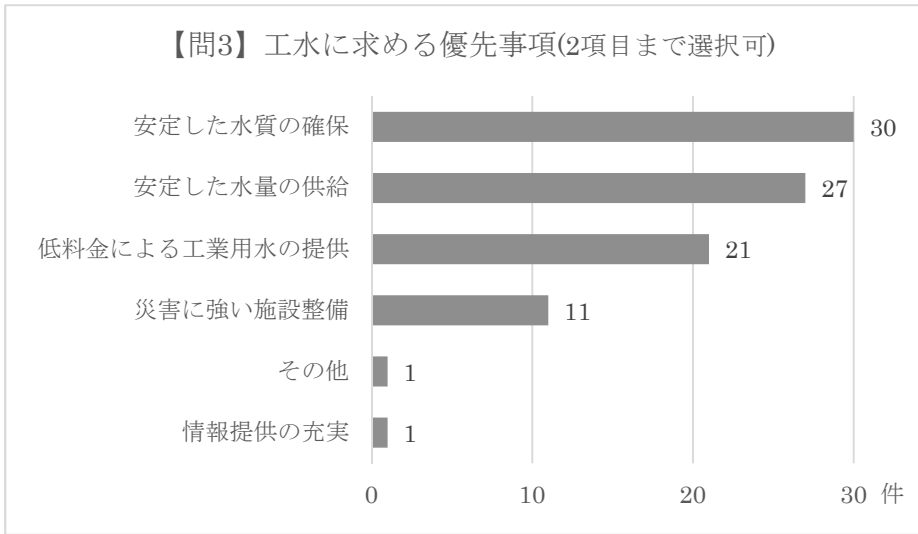
< 1週間における使用日数 >

< 工業用水の使用時間帯 >



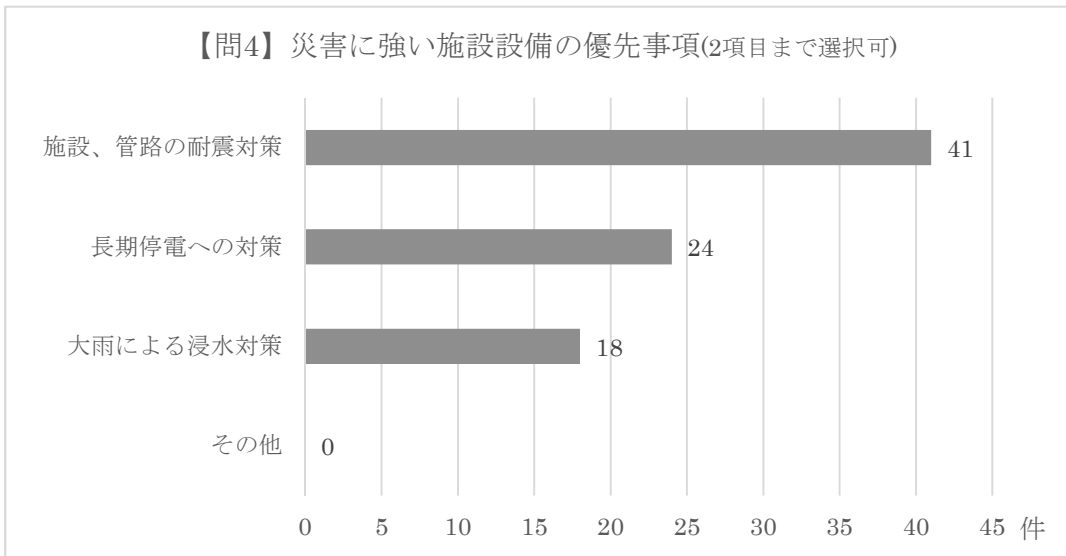
【問3】工業用水に求める優先事項について、ご回答ください。（2項目まで選択可）

・「安定した水質の確保」、「安定した水量の供給」、「低料金による工業用水の提供」の順に重要視されている。



【問4】災害に強い施設整備における優先事項について、ご回答ください。（2項目まで選択可）

・「施設・管路の耐震対策」が最も重要視されている。



【問5】 新たな技術の導入について（自由記述）

サービス向上や経費削減につながる新たな技術について、ご意見または情報提供をお願いします。

- ・最も多かったのは「スマートメーターの導入」だった。

	回答数
スマートメーターの導入	5
瞬時流量のデータ化	1
リアルタイムの水質データ、インフラ状況等をネット上で公開	2
オンライン監視等による人の作業の削減	1
アンケートのウェブ化	1
省エネ機器への更新	1
水質の安定	1
埋設管の老朽化対策	1

【問6】 今後の使用水量についてお答えください。

- ・「変わらない」と答えた企業が過半数である。

